

【4 歳児】 上口保育園・住吉保育園 交流保育計画書

6 月 13 日 (木)		場所：住吉保育園	天気：晴れ	担当：住吉保育園	反省・評価
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和 2 年度から、新しい園舎で新しい保育士や友達と園生活を送ることを知る。</li> <li>・それぞれの保育園の保育士や友達を知り、一緒に遊ぶことを楽しむ。</li> </ul>				○上口保育園
	活動の流れ	環境構成及び配慮	備考(準備品 等)		
当日まで	各園にて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和 2 年度から両園が統合され、新しい園舎や友達が増えることを話し、交流に期待を持ちながら当日を迎えられるようにする。</li> <li>・初めての園舎や初めての友達に出会った喜び・ドキドキ感に共感しながらすすめていく。</li> <li>・保育園の紹介は、保育士が中心となりながら行う。</li> <li>・全員の友達の顔が見えるように座ったり、徐々に馴染んでいくように活動内容を工夫したりする。</li> <li>・各園でしている体操を全員で楽しむ。</li> </ul>	<b>参加人員</b> <b>上口保育園</b> 園児 21 人(男 7・女 14) 大人 4 人 <b>住吉保育園</b> 園児 11 人 大人 3 人 ・ジャンボタクシー 2 台 3,640 円		○上口保育園 ・初めての交流保育で子ども達も緊張した表情をしていたが、遊びを通して徐々に笑顔が見られ良かったと思う。 ・オセロゲームでは、4 つのグループになって楽しそうにする姿が見られたので、もっと子供が近づけるようにもう 1 度ゲームをしたり、保育士が言葉がけをしたりすると良かったのではないかと思った。 ・園内探検では、嬉しそうに両園の子ども達が、手をつないで、歩いたり、保育室や遊戯室で遊んだりしていた。「たのしかった～」という声子ども達から出ていたので良かったと思った。 ・1 回目の交流だったので、まだまだ、自分からは、一緒に遊べなかったように思う。保育士が仲立ちをしながら、今後も交流ができれば良いと思う。
10:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上口保が住吉保に到着する。</li> <li>・遊戯室に集まる。</li> <li>・各保育園の紹介</li> <li>・各園の体操 ♪すすめ!だんごむし(住吉)</li> <li>♪ぐっぱ!(上口)</li> <li>・グループ発表(園児の紹介)</li> <li>・歌「友達ができちゃった」</li> <li>・オセロゲーム</li> <li>・園内探検をする。</li> <li>・水分補給をする。</li> <li>・自由に遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の交流で、仲の良い特定の友達ができやすいようにグループを作り、次回からも生かしていく。</li> <li>・名前を呼ばれて元気に返事が出来るように声をかける。</li> <li>・グループが出来たことを喜び、「仲良くなりたいな」という気持ちを込めてみんなで手をつないで歌う。</li> <li>・同じグループの友達を意識しながら楽しめるようにする。</li> <li>・グループごとに手をつなぎ、園内を見て回る。</li> <li>・自由な遊びの中で、他園の友達に関心を持ったり一緒に遊ぶなど、関わりが持てるように見守りや仲介をする。また、遊びが見つからない子など、個々の様子を見ながら楽しい時間になるよう関わる。</li> <li>・夏祭りへの招待や、次回の交流へ期待を持てるように話す。</li> </ul>	<b>準備品</b> ・園児と職員は各園の名札をつけて参加する。 ・ゲーム ・体操 CD ・グループ別名札(8 人×4 グループ) ・夏祭り招待状 ・上口保育園 着替え・ハンカチ・名簿 携帯・各自水筒・カメラ  <b>その他</b> ・ピアノ：寺島 ・内履きズックはいらない(大人も)		
11:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・排泄を済ませる。</li> <li>・遊戯室に集まりお別れの挨拶後別れる。</li> </ul>				○住吉保育園 ・初めての対面で緊張気味の子が多かった。また、気持ちが高まって落ち着きがなく、普段と異なる雰囲気にならされてなかなか動けなかった子もいた。が、体操・オセロゲーム・手をつないで歌うことで、少しずつ楽しみが増していったように思う。 ・司会では、グループを発表する際に導入を忘れ、子ども達の期待が感じられず反省する。また、歌うタイミングもはずしてしまった。子ども達の気持ちにあわせた進行を心がける。 ・自由遊び時間が少なかったため、急きょ延長した。短時間だったが、楽しそうな平行遊びが見られた。
					○全体 ・年齢が低くなると、自由遊びをする姿がとても自然で楽しそうだったので、日常の保育に入って遊ぶ交流も良いと思った。

